

令和4年度 学校評価(教職員) 結果

【4: そう思う・3: ややそう思う・2: あまりそう思わない・1: そう思わない】

小項目	No	質問項目	平均	前期
学校経営方針・学校教育目標	1	学校教育目標を意識し、児童の指導を行ったか。 (こころの豊かな子、すすんで学ぶ子、たくましい子)	3.63	3.50
	2	目指す学校像の実現のため、児童のよさをほめて伸ばす指導を実践できましたか。	3.44	3.44
	3	学校経営方針「一人一人を確実に伸ばす教育の推進」を踏まえた教育活動を推進したか。	3.50	3.38
	4	学校経営方針「家庭・地域と協働した児童の育成」を踏まえた教育活動を推進したか。	3.38	3.19
	5	学校経営方針「教職員の資質能力の向上」を踏まえた教育活動を推進したか。	3.06	3.31
	6	計画、実施、評価、改善のマネジメントサイクルを踏まえた教育活動を推進したか。	3.19	3.31
	7	自信の自己評価シートの内容を意識し、教育活動を推進したか。	3.56	3.63
指導の重点	1	ICT機器を活用した確かな学力の育成を意識した教育活動を推進したか。	3.13	3.38
	2	道徳や人権教育等による心の教育の充実を意識した教育活動を推進したか。	3.63	3.44
	3	体力向上と健康の増進を意識した教育活動を推進したか。	3.50	3.44
	4	新型コロナウイルス感染防止等を踏まえた安心安全な学校づくりを意識した教育活動を推進したか。	3.81	3.75
校務分掌組織	1	校務分掌組織の業務内容を理解し、計画的に実践できたか。	3.56	3.50
	2	昨年度の評価を生かし、改善を加えて教育活動や校務を展開したか。	3.38	3.31
	3	学校組織を意識し、全教職員によるよりよい教育活動が推進できるよう連携・工夫して校務を展開したか。	3.38	3.56
	4	備品、教材等を適切に購入、廃棄、管理したか。	3.63	3.69
学年学級経営	1	児童の実態を把握し、個に応じたきめ細かい指導を実践したか。	3.44	3.44
	2	特別の教科道徳、学級活動等を工夫し、心の通じ合う学級づくりに務めたか。	3.31	3.38
	3	他学年や学校全体と連携した組織的な生徒指導を推進したか。	3.56	3.31
教育課程の実施・評価	1	当初の指導計画に基づいて授業を実践し、授業時数が確保できているか。	3.75	3.50
	2	「主体的・対話的で深い学び」お視点到立った授業改善を意識した指導を行ったか。	3.31	3.06
	3	本校の「学力向上推進プロジェクト」を進めることができているか。	3.44	3.13
	4	カリキュラム・マネジメント(学習の基盤となる資質・能力の育成に向けた授業改善等)の視点をもって教育活動を行ったか。	3.13	3.13
	5	各種学力・学習状況調査の結果を意識した指導を行ったか。	3.25	3.19
地域・家庭との連携	1	学校ボランティア等の地域の教育力を積極的に活用したか。	3.13	3.31
	2	地域の想いや願いを意識して教育活動を行ったか。	3.31	3.19
	3	保護者の思いに寄り添い、協力して児童の育成に関わったか。	3.50	3.38
	4	学級懇談や教育相談などを円滑に運営したか。	3.44	3.38

携	5	PTA活動を理解し、充実、発展のために協力的に活動したか。	3.44	3.50
研究・研修	1	自主的に研究に取り組み、自身の専門性を高められたか。	3.44	3.06
	2	研究は、児童の資質・能力の向上に生かせるものだったか。	3.56	3.19
	3	研修や研究で得た成果を、自信の教育活動に生かしたか。	3.63	3.25
<p>・マネジメントサイクルを踏まえた教育活動は前年の反省が生かされたものかどうかを問うものであるが、前期より低かった。</p> <p>・ICT機器の活用は一步前進した活用法をしていく必要がある。</p> <p>・地域の教育力の活用はコロナ禍であるためか。</p> <p>・全体的に前期よりも高い評価の項目が多かった。特に教育目標に関してはよく浸透している。また、指導の重点についても、職員の意識が高くなった。一人一人を大切にする指導や保護者の思いに寄り添う指導も職員も高かった。</p> <p>・研究研修においてはすべて前期に比べ高くなり、今後の教育活動に生かしたい。</p>				